

# あ と が き

西興部村史を編さんする資料収集のため、村内外の古老を尋ね、その時に聞き取りしたものと、古老座談会の記録を併せると、延べ80余名の方々からの、貴重な談話が集録されたのである。

これは即ち村の歴史であり、この中から西興部村史に引用されたものも、少なくなかったが、残念ながら全部を掲載できなかつた。

私は、残された貴重な記録が、このまま陽の目を見ずに埋もれて終うのは、非常に残念に思えてならなかつたのである。

幸いにして村史の脱稿後、理事者の英断で、一冊の本にまとめることになったのは、この上もない喜びである。

本書は、これら古老の貴い体験談を取りまとめたものであるが、2カ月足らずの期間と、私の筆不足のために、十分にその内容を表現できなかつた点を、お詫びするものである。

談話中には、古老の記憶違い等の事項もあり、これは史実等と照合して訂正し、また、他人と重複する談話は、省略したものもあるので、この点ご了承願いたい。

本書は、西興部村史の附録的な発行目的を有しているだけに、紙数の都合で、古老座談会（テープに収集）や、古老全員の談話を、掲載できなかつたことは残念であり、洩れた方々に、心からお詫び申上げるものである。

最後に、未開の原始の山野を拓き、今日の西興部村の姿に築き上げられた多くの古老の方々から、貴重な談話を寄せられ、厚くお礼申上げるとともに、これらの方々の、幸せ多い余生を、長く過ごされように念願し、筆をおくものである。

（編さん者 小川 猛

夫)